

運転保守状況（備考欄）

2号機

●平成29年2月16日

島根原子力発電所2号機の第17回定期検査（平成24年1月27日開始）において、高経年化技術評価の一環として、水中カメラを用いた原子炉圧力容器内の目視点検を実施していたところ、1箇所のアksesホールカバー[※]取付溶接部にひびを確認。

今後、当該箇所の詳細調査を行うとともに、その結果を踏まえ、必要な措置を実施。
なお、本事象による周辺環境への放射能影響はない。

（中国電力（株）公表済）

※アksesホール

島根2号機の建設時に、作業員が原子炉圧力容器底部へ出入りするためにシュラウドサポート上の2箇所に設けた穴

※アksesホールカバー

運転開始前、アksesホールを閉止するために設置したカバー